



おやまだ

第 38 号

令和2年3月20日

小山田地区文化祭
小山田地区社会福祉協議会



特集『小山田っ子の今！！』

巻頭言

日頃は小山田地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を頂き、役員同心より御礼申し上げます。

広報も『まちづくり』をテーマに3年間続けましたので、今年は地区にとつて大切な『小山田っ子の今』を特集として、編集しました。

当社会福祉協議会も、地域の皆様と共に、より良い小山田をめざして、支援活動を続けたいと思います。

なお、社協の行事等については、年間行事カレンダーを各家庭に配布しますので、ぜひ皆さんにも参加して頂きますよう、お願い致します。

小山田地区社会福祉協議会

会長 古市 義勝

主な内容

- P 表紙・巻頭言
- 1 小山田っ子の今
- 2-3 トピックス
- 4-5 専門部の活動報告
- 6 表彰・小山田広場
- 7 桜祭り・あとがき
- 8

特集「小山田っ子の今」

「小山田っ子の今」

編集部

令和二年を迎えて、新年の新聞やテレビ等の「日本の将来展望」では、少子高齢化や人口減少で、日本の国力は減退していくと予想されています。

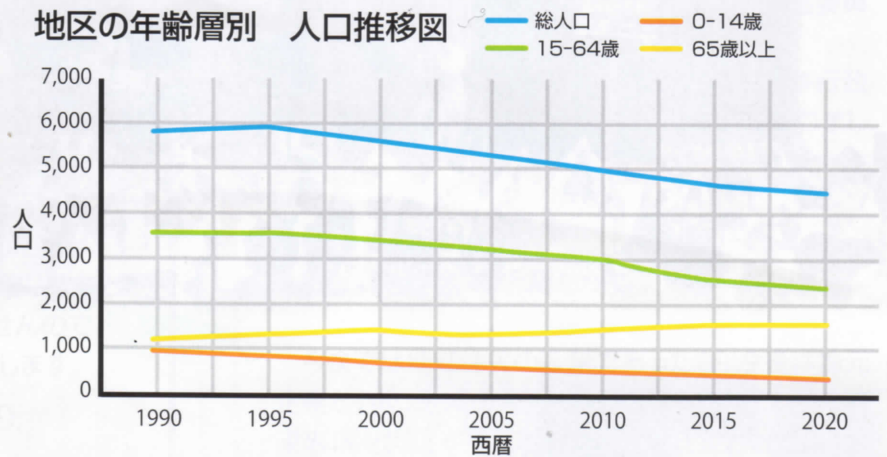
我が小山田地区も、ここ三十年の四日市市の人口統計（別表）から調べて、市内でも最も少子高齢化が進んでおり、特に0～14歳の子供は、50%を超える減少率である。

未来の小山田を支える大切な宝『子供達』を、地域の皆さんで見守り、育てて行くことが、『まちづくり』では、今一番必要なことだと思います。

以下に、各団体と子供達との活動を、紹介いたします。



地区の年齢層別 人口推移図



小山田小学校 コミュニティスクール

須藤 成則

小山田小学校では、今年度より四日市市のコミュニティスクールの指定を受け、今まで以上に家庭・地域と連携した教育活動に取り組んでいます。

活動としては、第一に三十年以上続いている「芋煮会」があります。五月から育てるサツマイモの収穫後に、子ども達がお世話になっている地域の



方々や自分のおじいちゃん・おばあちゃんを招いておもてなしをしています。

さらに今年度から新しく始めた取り組みが四つあります。

一つ目は、五年生の「稲作づくり」です。営農組合、農協また地域の皆さん方の指導を受けながら、校地内に田んぼを作り、田植えから稲刈り、脱穀、もみすり、精米までを昔の手作業で行いました。さらに収穫した白米を芋煮会用に栽培したサツマイモとともに「芋ご飯」として自分たちで炊いて食べました。この体験から昔の農家の方たちの米作りの大変さと、感謝の気持ちを実感できたと思います。

二つ目は、運動会でのコミュニティ種目の新設です。二年生児童と小山田老人会等地域の方々が紅白に分かれ玉入れをしました。

三つ目は、十一月に開催した「しめ縄づくり」です。地域から講師の方をお迎えし、三・五年生が地域老人会の方々にも教えていただきながら、しめ縄づくりを行いました。子どもたちにとっては、初めての子が多く、縄をなうことに四苦八苦していましたが、地域の方々と触れ合いながら伝統産業を楽しく学ぶことができました。

最後は、十二月に行った「昔遊び体験」です。一・二年生が小山田老人会の方から昔の遊びである「けん玉」「こま」「竹とんぼ」「あやとり」「お手玉」を教えていただき、お互いに楽しいひと時を過ごしました。

今後も地域の多くの方との「ふれあい・学びあい」を大事にしていきたいと考えておりますので、子どもたちを暖かく見守ってくださいませようお願いします。

小山田小学校PTAの活動

打田 忠幸

日頃は、PTA活動にご理解とご協力を賜り有難うございます。

小山田小学校PTAは、各学年の学級委員、地区委員、地区総括の皆様、環境・体育厚生・文化交流・広報の本部役員を中心とした4つの専門委員会に入って頂き、年間を通じて様々な活動を行っています。

活動として、年間2回の除草作業、ふれあいバザーと芋煮会の開催、広報誌『おやまだ』の発行、その他親子で触れ合える講演や講習会を行っています。

子供達の安全を守る活動として、毎月の親子下校、挨拶運動、そのた通学路の安全の見直しを行っています。

また、市P連や教育委員会が主催する各種講演会や研究会にも参加しています。

今後も地域の方々の協力を得ながら、

子供達が安心して楽しく学校生活を送れるように活動していきます。

小山田学童保育所

白木 順子

小山田学童は26名の子供たちが、元気に活動しています。来年度はすでに8名の申込をいただいています。

学童の一番の特徴は、学童の場所が地区の「高齢者若者センター」にあり、地域の皆様との交流が多いことです。

老人クラブの方が手作りしてくれた食事をいただいたり、囲碁の講座に飛び入り参加させていただくこともありました。核家族が進む中で、このような大家族のように、わきあいあいと楽しく過ごしています。

また、季節ごとにバーベキューや水族館にも出かけました。工作や読み聞かせなど「ゲーム」や「テレビ」に

頼らなくても、子供たちは「帰りたいくない」と言うくらい、楽しそうです。そのような姿を見ると運営側ですが、親としては本当に小山田の指導員の意識の高さに感謝しています。

今後はさらに安全を第一に、指導員、保護者、学校、さらに地域の皆様との連携を密にしていきたいと考えております。子供たちのことを気にかけていただだけで、防犯や危険回避にもつながります。

どうぞ今後とも温かい目で、見守ってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

「子育てひろば活動報告」

矢田 栄子

小山田地区には保育園・幼稚園もなく、子育て世代が集まる事ができる公園もありません。地区市民センターで活動中の「子育てひろば」は二十年以上続いています。毎月一回のイベント（育児相談・親子リズム体操・スイカ割り・クリスマス会・ミニランチ会・新年会・公園で遊ぼう・人形劇等）、月二回のフリースタイルを開催しています。

スタッフは、民生主任児童委員と小山田地区で子育ての経験のあるベテランのお母さん方が、ボランティアで参加しています。

会員は、0から四才ぐらいまでのか

わいい子ども達が集まってくれています。子育て世代の情報交換や気軽に楽しんでもらえる場所として、協力して運営していきたいとスタッフでアイデアを出し合っています。

詳しくは「おやまだ7」のホームページの「子育てひろば」の案内・地区市民センターへお問い合わせをお願いします。



方は団体事務局まで連
L 059-328-3320



保健体育部



鹿間町 総合優勝!!



地区運動会



女性部



ふれあいフェスタ



久留倍遺跡視察研修

人権・同和



人権・同和視察研修



人権コンサート



おやまだ トピックス

写真の焼増しを希望される
絡してください。 TE

文化広報部



地区文化祭



青少年育成部



ウインターフェスティバル



ウォークラリー



青少年育成部視察研修



出前講座

生活福祉部



各専門部の活動

保健体育部

須藤 成則

今年度の保健体育部は、七月七日に行われたニユースポーツのボッチャ講習会と、十月二十日の小山田地区大運動会が主な行事でした。ボッチャは東京パラリンピックで行われる障害スポーツの一つで、カーリングに良く似た競技で、昨年引き続き開催致しました。パラリンピックでは障害者の方が、すごいプレーを披露されると思いますので、是非ご覧になって応援して下さい。



地区運動会は、前日まで運動場の地盤が軟弱で準備ができず、当日の実行が懸念されましたが、当日は大変良い天候に恵まれ、また、各係員の皆さんの早朝からの頑張りにより、予定通り実行することができました。地区運動会では毎年たくさんの小山田っ子たちが最初の種目の親子パン食の競争から、徒競走、子どもの部の玉入れ、最終種目の白熱した町別りレレーまで、一所懸命走って、たいへん盛り上がりを見せていただきました。また、昼休みのアトラクションでは小学生の

子どもたちに混じり多くの未就学児も参加して、小山田鼓笛隊の演奏でパブリカの踊りを元氣よく披露していただき、多くの皆さんにも元氣を与え喜んでいただけたと思います。今後一人一人の大切な小山田っ子の成長を小山田地区全員が暖かく見守って行く必要があると思います。

生活福祉部の活動報告

岸本 久義

一、視察研修（久留倍官衛遺跡）の開催
この遺跡は、「壬申の乱」や「聖武天皇東国行幸」といった、歴史的な出来事との関係が指摘されており、平成十八年七月十八日に、国史跡に指定されました。久留倍官衛遺跡は、一般国道1号線北勢バイパスの建設に伴う、事前調査で確認された古代の役所の遺跡です。くるべ古代歴史観では、たくさんの人が訪れ、担当者から詳しい説明を受けた他、古代衣装体験など色々な体験メニューがありました。

参加された部員さんからは、歴史を学び体験し、古代人の気分になりましたと好評を戴き、有意義な研修でした。
二、ふれあいフェスティバルの開催
毎年十一月二十三日（勤労感謝の日）に開催されますこの行事も、関係者皆様のご協力を頂き四十五回を迎えました。今年もアトラクション・ビンゴゲーム、昼食会を催し、



和やかで楽しい一日をすごしました。参加された高齢者の女性は、「一年ぶりの再会で大変懐かしく、嬉しく思っています。又来年も元氣な姿で皆さんとお会いできることを、楽しみにしております」と話されました。今後皆様の協力を頂き、親しまれ喜んで頂けるイベントにしたいと思っております。

青少年育成部の活動報告

中村 實

皆様のご理解ご協力に、心より感謝しています。

○祭祀パトロール 七月十四日・山田町加富神社天王祭、八月十日・鹿間町盆踊り、八月十四日・小山町盆踊り（台風のため中止）
○ヤング・ピープル・オヤマダ・パーティー 十一月十六日開催。前半小山田鼓笛隊演奏、後半小山町西山町内ウォークラリー。こま地図を手に観察ゾーンやチェックポイントを、



クポイントを、十五チーム（内十三チーム四名小学生）がゴールを目指し廻りました。途中こま地図が解らずオロオロしたちーむもあり、関係者に見守られ無事ゴールできました。
○出前講座 一月二十日・部会後、四日市青少年育成室長渡瀬氏より、「ネットの安全な利用方法」についての講演。

○視察研修 一月二十二日・大阪、交野女子学院
○ウインターフェスティバル（親子社会見学が台風で中止、その代替） 一月二十五日・小学校体育館にて小学生中心で、クイズ&ストラックアウト&ソフトラレーを楽しみました。

女性部活動報告

田中 てる子

本年度も女性ならではの、視点と行動力で幅広い活動を行いました。敬老の日には、記念品のシール貼り配布に協力しました。

運動会では賞品係として参加し、お昼のイベントに、子ども達と盆踊りを踊りました。
文化祭では、おやまだ名物の「味噌飯」を、五百食も作り販売して、大変好評でした。



また、寄せ植え教室を開催し、作品を文化祭に展示し、会場を華やかに盛り上げました。他には、センターの花壇に花を植えたり、地震の時などに役立つ、「防災頭巾」作りも行いました。地区の皆様のご協力に感謝致します。

おめでとうございます

◇三重県交通安全大会(5/25)

県交通安全協会賞 須藤茂則

市交通安全協会賞 森田俊雄

◇三重県文化賞(5/26)

文化大賞 林克次

◇四日市市青少年育成市民会議(6/15)

功労賞 森良子

◇四日市市民生委員大会(7/12)

協議会会長賞 中条實昭、矢田宏子

中田喜幸、伊藤卓

若山正雄

◇四日市市自治会長大会(11/9)

永年勤続表彰5年 平山眞一

◇四日市市スポーツフェスタ(10/7)

スポーツ有功賞 北倉康敬

◇四日市市長表彰(11/11)

四日市市長表彰 北尾喜子

協議会会長表彰 平尾誠幸

協議会会長感謝状 小住秀樹

◇三重県更生保護大会(11/20)

津保護観察所長感謝状

戸田たづ子

◇三重県福祉功労者大会(12/19)

三重県知事表彰 矢田俊巳

◇四日市市消防出初式(1/12)

四日市市長表彰 矢田正喜

四日市市長感謝状 伊藤千理

伊藤恵美子

小山田広場



地区文化祭 あれこれ

山家 多喜男

今年、地区文化祭を小学校体育館で開催、するのが、3年目となりました。前回までの問題点を話し合っ、少しでも地域の皆様に参加して、「小山田の祭り」として楽しんでもらえるため、以下のように改善しました。

一、駐車スペースを確保する。今年、運動会に準じて、校庭南側の遊具や樹木の空間を活用し、主として文化祭関係者の駐車場とし、約40台を確保した。

二、食品バザーの集約

体育館開催の当初から問題点となっていたが、焼きそば用テナの設置場所が確保できず、今年も女性部味ご飯用テナと共に、センター前広場での営業となりました。

三、地場産野菜のパター設置

今年、新しい取組みとして、地元で採れる野菜や果物を販売することとし、自治会をはじめ有志の方々のご協力により、品種や数量も多く集まり、珍しいドラゴ



ンフルーツや、伊勢茶の詰め放題などが人気で、会場を盛り上げて頂きました。



なお、葉物野菜等は季節的に難しいので、栽培の時期から調整が必要である。

四、プログラムの充実

午前の部は、小山田鼓笛隊・小学校合唱・津田幼稚園楽器演奏などで、それぞれ素晴らしい演奏で、会場の父兄や観客を魅了した。また昼休みに、鼓笛隊の「パプリカ」演奏に合せて、子供たちが歌い踊っている

光景は、文化祭がめざす理想のシーンとなりました。

午後の部は、原則としてセンターで講習しているサークルを優先しているが、今回の和楽サークルのように、地元の飛び入りで民謡を歌われたのは、大変盛り上がりました。



今後はサークルの枠に限らず、地区住民なら、老若男女誰でも参加できる番組にしたいですが、その為には人・モノ・金が必要です。皆様のご支援をよろしく願います。

五、作品展示の充実

今年、老人会の優秀作品が、県大会に出展と重なったため、作品数が減りました。

また、書画・手芸品などや、趣味の盆栽や菊花などは、文化祭出展を目標に制作して頂き、地域の皆さんの目を楽しませて下さい。

女性部長あいさつ

北尾 喜子

日頃より、小山田地区女性部連絡協議会に、ご理解ご協力を頂き有難うございます。

本会は、各町女性部と連絡を取合い、女性としての能力を生かした活動、奉仕活動への参加、様々な研修の企画・運営などを通して、まちづくりに積極的に参加しています。

少子高齢化社会の中で、女性が働き手として、重要な立場になってきました。また家庭では、家事を始め介護や子育てなどで、忙しい日々を送っていることと

思います。

女性部では、忙しい女性が、少し息抜きができるような趣味的な講習などをしながら、女性が家庭や地域で、元気に活躍できるように後押しをしています。

今後とも、皆様のご支援とご協力を、よろしく願っています。



『おやまだ桜祭り』便り

今年は、「地球温暖化」の影響で暖冬が続き、桜の開花時期も早まりそうなので、「おやまだ桜」も3月初めには、花芽がちらほらと膨らんでくるのを楽しみにしておりました。



ところが、1月中旬頃から中国武漢地方で発生した『新型コロナウイルス』が、中国の春節観光客などを通し、日本各地に感染が広がり、3月には日本全土への蔓延を防止するため、政府より学校の臨時休校や、各種催しの見直し・中止等の要請がありました。

そこで、当地区の「おやまだ桜祭り」も催し物などは中止しますが、桜の満開は止められませんので、以下の予定で「ライトアップ」は実施いたします。

期 日：3月28日(土)～29日(日)

時 間：午後6時頃～9時頃

ご鑑賞は、各自の自己責任でお願いします。



『まちづくり』 近況報告

去る2月5日、まちづくり推進委員会と、地元企業団体との意見交換会を、地区市民センターで実施しました。

参加企業 医療法人 社団主体会
小山田記念温泉病院
社会福祉法人 青山里会
太陽化学株式会社
日の出ゴム工業株式会社

はじめに、コンサルタント館氏の司会進行で、推進委員会会長挨拶、企業参加者の自己紹介、推進委員の自己紹介を行いました。

続いて意見交換会に入り、企業側から地域や行政への要望事項として、以下のような提言がありました。

- ①道路・交通網の整備
- ②従業員の住居・生活環境の整備 等

今までは地域住民の要望であったが、今後は地元企業と共に、地域の発展と振興に向けて、これらの要望事項を実現することが、まちづくりの大きな目標となりました。



小山田地区の人口 (令和2年1月)

町別人口

町別	世帯	計	男	女
内山町	59	144	74	70
小山町	170	428	216	212
鹿間町	340	739	355	384
堂ヶ山町	146	396	186	210
西山町	253	608	286	322
美里町	70	174	82	92
山田町	707	1491	695	796
六名町	63	139	73	66
和無田町	132	336	163	173
計	1940	4455	2130	2325

年齢別人口

年齢	計	男	女
0～9歳	246	119	127
10～19歳	365	168	197
20～29歳	385	179	206
30～39歳	392	200	192
40～49歳	576	299	277
50～59歳	562	289	273
60～69歳	682	331	351
70～79歳	676	324	352
80～89歳	430	185	245
90歳以上	141	36	105
計	4455	2130	2325

あとがき

今年は「小山田っ子」を特集に編集しましたので、子供達が活躍する写真を、多く掲載しました。

多くの団体が子供達の健全育成のために、日頃から活動されていることに、感謝申し上げます。

広報担当部もマンネリ化してきましたので、フレッシュな人材の加入を切望いたします。

(文化広報部 山家多喜男)